

足立新田高等学校 令和4年度 教科 数学 科目 数学B(2年) 年間授業計画

教 科 : 数学 科 目 : 数学B 単位数 : 2単位
 対象学年組 : 第2学年
 使用教科書 : (新編 数学B)
 使用教材 : (Study-Up ノート 数学B)

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	使用教材・教具
4月	(1)平面上のベクトル 1. ベクトルとその演算 2. ベクトルと平面図形	○ベクトルとその演算 ベクトルの意味, 相等, 和, 差, 実数倍, 位置ベクトル, ベクトルの成分表示, ベクトルの内積について理解し, 運用できる。	・ベクトルの意味や演算の仕方を理解している。 ・図形の性質の証明や計量について, ベクトルを用いて行うことができる。 ・図形の性質の証明や計量について, ベクトルを用いて考察することができる。	6	教科書 ワーク
5月				8	
6月		○ベクトルと平ら図形 位置ベクトルの意味を理解し, 図形へ応用することができる。	・位置ベクトルやベクトル方程式の意味を理解している。	8	
7月	期末考査			4	

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	使用教材・教具
9月	(2)空間のベクトル	○空間のベクトル 座標及びベクトルの考えが平面から空間に拡張できることを理解し、ベクトルを空間図形に応用できる。	・空間での分点や平面上の点の表し方などや空間図形の性質の考察において、座標やベクトルを用いて処理することができる。	6	
10月	中間考査			8	
11月	(3)数列 1. 等差数列と等比数列 2. いろいろな数列	○等差数列と等比数列 数列と一般項の意味を理解し、等差数列・等比数列の意味を理解してその第n項までの和を求めることができる。 ○いろいろな数列 和の記号 Σ の意味を理解する。階差数列などのいろいろな数列の一般項や和について、その求め方を理解する。	・等差数列・等比数列の仕組みから、一般項やその和を求めることができる。 ・数列の和において、 Σ 記号を利用して考察することができる。	8	
12月	期末考査			4	

	指導内容	科目数学Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	使用教材・教具
1月	3. 数学的帰納法	○数学的帰納法 漸化式の意味を理解し、簡単な漸化式から一般項を求めることができる。数学的帰納法を理解し、実際に証明問題に適用できる。	・自然数に関する等式や不等式などの証明で、数学的帰納法の適用することができる。	6	
2月				6	
3月				4	
	学年末考査				